

日刊 动労千葉

84. 1. 11

No. 1536

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五)六・(公衆)〇四七三二二)七〇七

必ず勝つ 反対同盟の末竟

一月八日、動労千葉はじめ全国の闘う諸団体・個人三七〇名が参加して、三里塚芝山連合空港反対同盟の旗開きが盛大におこなわれました。一部脱落派を粉碎・一掃して、二月芝山町議選必勝！三・二五大結集をもつて二期着工を必ず阻止する反対同盟の決意を掲載します。

芝山議選、三・二五大結集で勝利しよう 北原幸

三里塚闘争の正義と大義はどこにあつたか。その闘いの目的と原則、質をしつかりと確認し、原点を守りぬき闘ってきた。そして、十九年目を迎えた今日の同盟旗びらきに、全国から三七〇名もの闘う仲間が参加してくれたことは、同盟の旗びらきの中でも始めてのことである。このことこそが三里塚闘争の正義と大義の証しである。わが

同盟は、昨年「三・八」（註）一部脱落派による同盟の総条件派化と分裂策動をき然としてうちくだき、同盟の戦闘的路線と体制を再確立した）を突破口として真の反対同盟として勝利してきた。それは、「成田市議選（北原）」「船橋市議選（中江）」「杉並区議選（長谷川）」の三つの戦闘戦を勝利し、「八・八パイプライン供用開始粉碎闘争」を突破口に新たな闘いへの飛躍をかちとり、成田用水攻撃も基本的に粉碎し、脱落派・条件派のいかなる策動も粉碎してきた。

三里塚闘争は、決して代償を求める闘いではない。今回の組閣で、この北総の千葉二区から農林水産大臣と建設大臣という二名の閣僚を自民党・中曾

根新内閣はだしてきている。これは歴史上ない、異例のことだ。明らかにこれは、成田用水や騒音対策に名をかりて周辺自治体・住民を買収し、ぼう大利権をかけて二期工事を強行しようという体制にはならない。

八三年は、「三・八」によつて内部のウミを出し切つた。今存在しているのが真の闘う反対同盟であり、このほ

の十八年間の闘いを基礎にして、芝山町民一人ひとりに同盟の大義を訴えてきました。この闘いの中で、脱落派の敵対・妨害があいついでいますが、絶対に勝利します。自分としては、生涯をかけた闘いであり、生死をかけても闘いそしてかちたい。

私は土地を絶対に売らない。収用法はすでに法的効力を失い、土地は任意の売買によるしかなくなつていて。絶対に売らない。三里塚闘争が単に土地を売る売らない闘いということだけではないからだ。これは、日本の労働者・農民・人民の未来と体制変革そのものの闘いであるからだ。共にがんばりましょう。

三里塚の大義を訴えてゆく

芝山町議選候補 鈴木幸司

必ず勝利しよう

平山賢選対委員長（行動隊長）

昨年「三・八」をもつて眞の反対同盟としての決意と不抜の体制をうち固めました。八四年は、まず二月鈴木幸司候補の勝利をなんとしてもかちとること、このことに全力を投入します。

二月の芝山町議選（註）二月十一日投票日）に立候補した鈴木です。この選挙闘争は、単に鈴木の立候補でなくして、反対同盟の鈴木として立候補しました。

結果発表

候補 鈴木幸司

三里塚ジエット闘争粉碎！



基調報告にたつ北原事務局長